

# 私たち、清流の人がつくる持続可能な地球！鹿北から世界へ！～SDGsをナビにして～

令和4年度(2022年度)学校版環境ISOへの取組

(学校名：山鹿市立鹿北中学校)

## 1 宣言

### (1)環境ISO活動の目的

鹿北中学校は、川の上流に位置しており、清流を守る(地域を守る)ことが、下流、海、そして世界を守ることにつながっていく。清流に生きる人として、自分ができることを考え、行動することで、環境に優しい心情を育むと共に、環境保全活動や環境問題の解決に意欲的に関わりうとする"地球市民"になることを目的とする。

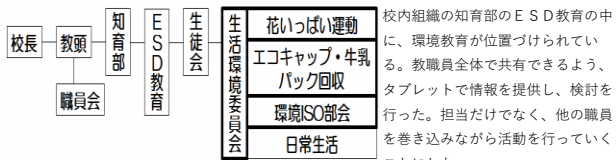
### (2)本校の実態

昨年度は、鹿北中版SDGsを作成し、それに基づき自分の行動宣言を立てて取り組んだところ、みんなのSDGs達成度は、1年生61.7%、2年生76.3%だった。そこで、本年度は、自分が立てた行動宣言が80%の達成率になるように、行動宣言を前期と後期に分けて考えさせ、12月にはSDGsコンクールを行うことにした。1人1人がSDGsが身近な事であることを知り、意識して自分ができることに取り組んでいくことを目的にした。

### (3)宣言項目

**SDGsについて知り、  
私たちの行動宣言を決めて取り組みます！**  
【目標：SDGs認知度100% 行動宣言80%】

### (4)環境ISO校内組織図



### (5)環境ISO計画

	月	参加者	内 容
1	5	生活環境委員	今年度の環境ISO活動について考え、SDGsについて知る
2	5	生活環境委員・1年	鹿北中SDGs活動について1年生に説明
3	5	生活環境委員	第1回SDGs集会・行動宣言作成準備
4	5	全生徒・職員	前期のSDGs行動宣言作成
5	6	全生徒・職員	第1回SDGs集会(鹿北中版SDGs説明・行動宣言の共有)
6	7・8	全生徒・職員	SDGs活動報告書作成
7	9	全生徒・職員	SDGs活動報告の紹介
8	10	全生徒・職員	SDGs行動宣言の見直し・後期の行動宣言作成
9	11	生活環境委員会	「わたしのSDGsコンクール」計画
10	12	全生徒・職員	「わたしのSDGsコンクール」実施
11	1	生活環境委員	「わたしのSDGsコンクール」審査・SDGs集会計画
12	2	全生徒・職員	第2回SDGs集会 (SDGsコンクール結果報告・表彰 委員会活動とSDGsの関連)
13	2	全生徒・職員	SDGs行動宣言の振り返り・鹿北中版SDGs内容修正

## 2 前期の行動

### (1)鹿北中版SDGsの作成

令和4年度 SDGsについて知り、私達の行動宣言を決めて取り組みます  
環境ISO宣言 【目標】SDGs認知度100% 行動宣言80%

目標	順位	鹿北中版SDGs
1. 貧困をなくそう	1位	貧困をなくそう～身近なことから始めよう～ 食料、衣料、カモフラージュ商品の購入、エコキャップ回収、ボランティア
2. 飢餓を終わらせ、食料安全保障を促進しよう	2位	地産地消を心がけよう 作物栽培 地元のお店での買い物 残食ゼロ
3. 健康な生活を築こう	3位	健康的な生活を送ろう 朝ラン放課後トレーニング 夜己タイム 感染症対策
4. 質の高い教育をみんなに	4位	学びの姿を意識して授業に取り組もう 意欲を持って伝え合い深め合う
5. ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び少女の能力の可能性を伸ばそう	5位	話し合い活動充実させよう 期集会 班活動 学級活動
6. 安全な水とトイレを世界中に	6位	節水をしよう 歯磨きはコップ1杯の水で 雑巾はバケツの水で
7. 安全で持続可能なエネルギーを	7位	節電しよう 移動教室の時は、電気扇風機エアコンをOFF
8. 働きがいのある人間らしい仕事を	8位	個性が輝く学校にしよう 一人一人の長さを発揮できる活動(学級、生徒会、部活動)
9. 産業・インフラを	9位	地域の防災でできることを実践しよう 地区生徒会 防災体験 地域への啓発
10. 国内及び国際間の	10位	鹿北中人権宣言によって行動しよう 自分を知り、友達を知り、仲間となろう
11. 安全で災害に強く、持続可能な	11位	地域の人と共に鹿北を盛り上げよう 鹿北の伝統や文化、自然を守り、地域の人と共に街づくりを
12. 持続可能な	12位	物を大切に！無駄な消費を抑えよう リサイクル、リユース、食品の無駄をなくす
13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を	13位	CO2を削減しよう 自転車、徒歩、エコキャップ回収など身近なことから
14. 持続可能な	14位	清流岩野川を守ろう 上流を守ることが海を守ることにつながる
15. 陸上の生態系や森林の保護・回復と持続可能な利用を推進し、砂漠化と土地の劣化に	15位	緑化活動しよう はるかヒマワリ 花の世話 鹿北の自然を守る
16. 持続可能な開発のための平和的で誰もを傷めない社会を	16位	誰もが安心して過ごせる学校にしよう 班活動 期集会 生徒会活動 生徒集会
17. 持続可能な開発のために必要な手段を強化し、持続可能な開発にむけて世界のみんなと協力しよう	17位	生徒会テーマを達成しよう トライロール 運動会 清掃会 委員会活動

昨年作成した鹿北中版SDGsの内容を生活環境委員会が検討し、そのまま継続して使っていくことにした。

### (2)1年生へのSDGs活動の説明

3年生の生活環境委員が、昨年度のSDGs活動について1年生に説明を行った。環境ISOとは、みんなで基準を決めて環境を守るために取り組んでいく活動であること、鹿北中の環境ISO宣言と目標、SDGsとは何かについて説明した。その後、SDGsを身近に感じてもらうために、鹿北中版SDGsを作成した経緯を伝え、先導が昨年立てた3つの行動宣言と、それをもとに取り組みをまとめたSDGsコンクールの作品を紹介した。1年生は、SDGsについては、知っているが、それが身近な活動であることに気づくことができていた。



## (3)わたしのSDGs行動宣言(前期)の作成

生活環境委員が各クラスごとに、環境ISO活動とは何か、今年の環境ISO宣言と目標、SDGsとは何かについて説明を行った。その後鹿北中版SDGsから自分ができそうな目標を1つ選び、目標を元に具体的な行動を考え書き込むことを伝えた。



## (4)第1回SDGs集会



川の上流に住む清流人が自然を守ることが地球を守ることになるからこそ、SDGs活動を行う必要があることを劇で生活環境委員が全校生徒に説明した。その後、各自が立てた前期の行動宣言を縦列の班に分かれて発表し、最後に代表者が全体で発表した。

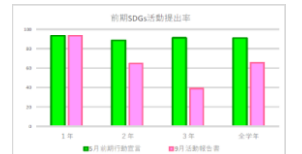
## (5)前期SDGs活動報告書



前期の行動宣言に基づいて夏休みを中心に取り組んだことを、行動宣言のシートに写真を貼り付けて提出してもらうようにした。夏休み中に家で取り組んだことや、地域の人と一緒に行ったランドゴルフ、合同トレーニングなどについて報告した人が多かった。夏休み中も意識して行動することにつながったが、提出率があまり良くなかった。

## 3 前期記録

前期の行動宣言は、時間を設定して作成する時間を取ったこと、SDGs集会で発表し合う場面があったこともあって、90%近くの提出率となった。しかし、夏休み明けの活動報告書は、学年が上がるごとに提出率が低下し、全体でも65%程度であった。



## 4 見直し

### なぜ提出率が低かったのか？

- 夏休みになると意識が低下する
- 活動報告は自分が活動している写真が撮りにくい。
- 他のことが忙しくて忘れていた。



### 提出率を上げるためには？

- SDGs活動への呼びかけを行う。
- SDGsコンクールは活動の様子は写真以外の方法も考える。
- 日頃の活動がSDGsと繋がっていることを知らせる。



## 5 後期の行動

### (1)後期の行動宣言作成とSDGsコンクール

10月に前期の行動宣言を振り返り、継続するのか、新たに作るのか個人で考え、後期の行動宣言を作成し、班で発表し合った。その後、自分やみんなの活動を振り返って、SDGsが身近であることを再認識し、再度意識して取り組めるようにするために、12月にSDGsコンクールを行った。夏休みの活動報告は提出率が悪かったため、写真だけでなく、活動を俳句や川柳、イラストなどで表現することにした。生徒集会で目的と方法を説明し、提出について各クラスで委員が呼びかけることにした。

**SDGs行動宣言**

1年 名前

LOGO

行動宣言

無視なく、出来るだけ最後まで使い切り、リサイクルなどの権利行使ができるものを使う。

説明

資源が限られている。大切に使うだけでなく、最後まで使い切り、リサイクルなどの権利行使ができるものを使う。

俳句・イラスト・写真

説明

これは、わざわざプレミアの本体を買って捨てるのではなく、詰め替え用の袋だけを買ってその本体を再利用しているところの写真をSDGs

**SDGs行動宣言**

3年 名前

LOGO

行動宣言

山鹿市で採れた野菜を食べる

説明

食の秋ということもあるので、山鹿市産北町収穫された野菜を食べるべく食べようと思います。

俳句・イラスト・写真

説明

野菜の写真を撮ったので、イラストをかきました。山鹿市産北町収穫されたトマトや、隣のいちもんからもらった葉を切って料理することができたのでSDGs

**SDGs行動宣言**

1年 名前

LOGO

行動宣言

使わなくなったノートなどを計算などに使う。

説明

使わなくなったノートがまだ残っているページがあるものを捨てることになった。でも、計算などに使うために使ったから、捨てる必要はない。計算などに使うために使ったから、捨てる必要はない。

俳句・イラスト・写真

説明

使わなくなったノートに、書いていたところがあったので計算などに使いました。もう、使わなくなったノートに書いていたところがあったらもう使いたくないので、計算に使ったりメモなどに使ったり無駄がなくなります。SDGs

**SDGs行動宣言**

3年 名前

LOGO

行動宣言

山鹿市で採れた野菜を食べる

説明

山鹿市産北町収穫された野菜を食べるべく食べようと思います。

俳句・イラスト・写真

説明

山鹿市産北町収穫された野菜を食べるべく食べようと思います。

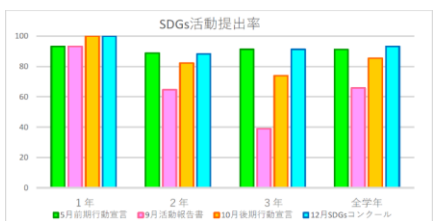
### (2)第2回SDGs集会(Zoom)

SDGsコンクールでは、生活環境委員長賞が3人、校長賞が4名が選ばれた。最初に、入賞者のコンクール出品シートをロイロノートで各個人のタブレットに画面配信しながら、評価された点も加えて生活環境委員が紹介した。その後、校長先生と生活環境委員長から入賞者に賞状が手渡された。後半は、各委員会の活動と鹿北中版SDGsがどのように関わっているのかを紹介した。最後には、各教室から感想を返してもらった。入賞者の取組から、身近な活動であること、各委員会で日頃行っている活動がSDGsと繋がっていることに改めて気づくことができたようだった。



## 6 記録

後期の行動宣言作成は、時間を設定したが、その時間に行事の準備と重なったこともあって、実行委員の人の提出ができなかった。しかし、SDGsコンクールは、見直しを行い、方法を改善したこともあって、提出率が93%と高くなった。



## 7 各委員会の取組

### 学級総務：ハートフル集会

1人1人の良さを伝えることで、学級・学校全体でつながり合うことを目的に行われた。先輩、後輩どうしのメッセージもあった。

### 学習図書：ビブリオバトル

読書の関心を高め、相手の新しい一面を知り、心の絆を深めることを目的に行われた。各学年の優勝者は、文化祭で発表した。

### 情報：清流アンケート

情報委員会はタブレットの使い方にについて自分たちで考えようという取組を行っている。実態調査のためにアンケートを行った。

### 生徒会執行部：あいさつで鹿北を元気に大作戦

鹿北みんなで元気に挨拶ができるようになると、執行部が小中学生に方法を説明し、元気に挨拶ができたからスタンプを押していく活動を行った。

## 8 成果と課題

### (1)成果

○鹿北中版SDGsに沿って1人1人が行動宣言をたて、SDGsコンクールを通して、環境ISO活動に1人1人が昨年よりも意識して取り組むことができた。  
○今年度は、行動宣言を前期と後期に分け、振り返りをするにしようとし、内容も1つに絞ることによって、昨年よりも年間を通して取り組むことができた。また、SDGs認知度は昨年度よりも上がった。  
○各委員会の活動が、鹿北中版SDGsと関連していることを発表したことで、より身近に感じるようになった。

### (2)課題

△行動宣言を立てた初めのうちは意識が高く、行動するが、徐々に意識が薄れていってしまう。活動がマンネリ化しないように、少しずつ新しい活動や広報活動を行うなどして、年間を通じた取組ができるように考えていく必要がある。  
△鹿北中版SDGsの内容を修正し、来年度につなげていきたい。



私たち、清流の人がつくる  
持続可能な地球！  
鹿北から世界へ！  
～SDGsをナビにして～



令和4年度「学校版環境ISO」への取組  
山鹿市立鹿北中学校

